

宮崎議員（自民議連）

平成 29 年 9 月 25 日

教育長 答 弁 実 録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問） 1 学年 1 学級規模の高等学校の活性化への支援について

湯来南高校では、1 学年 1 学級規模の高校として、学校活性化地域協議会を設置して、全校生徒数 80 人以上を目指し、これまで 3 年間、学校の活性化に取り組んだところであるが、残念ながら、入学者の増加にはつながっていない状況である。その他の 1 学年 1 学級の高等学校においても、活性化の取組が入学者の増加につながっていない学校も見られる。

そこで、活性化の取組が入学者の増加につながっていない学校には、主にどのような課題があると認識しているのか、また、そのような学校に対して、県教育委員会として、どのような支援等を行っていくのか、併せて教育長に伺う。

（答）

1 学年 1 学級規模の高等学校におきましては、学校関係者や地域関係者、市町等で構成をいたします「学校活性化地域協議会」におきまして検討されました活性化策に基づき、地域の皆様方や市町から様々な御支援をいただきながら取り組んできたところでございます。

その結果、

- ・ 学校全体が活気づいてきている学校や、
- ・ 学校の新たな魅力の創造や更なる活性化が図られ、入学者が増加している学校

がある一方で、入学者の増加につながっていない学校もございます。

その要因といたしまして、例えば、

- ・ 学校の活性化や魅力の向上に向け、学校と地域が一体となって取り組むことが十分にできていないことや、
- ・ 学校の取組が、生徒・保護者のニーズにあったものとなっていないことなどがあると考えております。

今後より一層、学校の魅力を向上させ、入学者数を確保することができるよう、各学校の課題や実情を踏まえた、より具体的な取組を進めていく必要があると考えております。

教育委員会といたしましては、引き続き、「学校活性化地域協議会」に事務

局職員を派遣し、校長に対し必要な指導・助言を行うなど、緊密な連携を図りつつ、各学校において、生徒・保護者のニーズに応える魅力ある取組や学校の特色を生かした教育活動が、地域と一体となって行われるよう、必要な支援を行ってまいりたいと考えております。